

事 務 連 絡
令和元年 8 月 29 日

佐賀県 県民環境部 御中

環境省大臣官房環境保健部環境安全課

流出油回収作業に伴う健康上の注意事項等について（周知依頼）

令和元年 8 月からの前線に伴う大雨によって被災された皆さまに対し、心からお見舞い申し上げます。

佐賀県大町町の油流出事故において、油の回収作業に従事する地域住民・ボランティア等に係る健康上の注意事項等について別紙のとおりとりまとめましたので、本内容について関係者に周知いただきたくお願いいたします。

《本件照会先》

環境省大臣官房環境保健部環境安全課

福嶋、石橋、數見

TEL 03-5521-8261

FAX 03-5580-3596

e-mail netsu@env.go.jp

油回収作業に伴う健康上の注意事項等について

1 回収作業における健康上の注意事項

- (1) 年齢、健康状況（風邪、高血圧、心臓病等）、疲労状況等を勘案して、休養と栄養を十分とるなど体調には十分配慮すること。
- (2) 皮膚、粘膜等への油による影響を防ぐため、必要に応じ、メガネやゴーグル、耐油性のゴム手袋、カッパ等の保護衣、マスク、ゴム長靴等の保護具を使用すること。
- (3) 作業中は油に直接触れることは避け、皮膚に油が付着した場合には、素早く水又は石鹼で洗い流すこと。皮膚の洗浄に灯油、シンナー等の有機溶剤を用いることは避けること。
- (4) 目に油が入ったり、油を飲み込まないように注意すること。
- (5) 気分が悪くなった場合、目の異常、頭痛、食欲不振等の症状に気づいた場合には、医師や保健師に相談すること。
- (6) 作業に無理が生じないよう、一定時間ごとに現場から離れて休息をとることが望ましいこと。
- (7) 岩場などで滑りやすい箇所もあるので、足下には十分注意すること。
- (8) 衣類等に付着した油を取り除くためには、おがくず又は油取り布等を用いることとし、安易に有機溶剤を用いないこと。
- (9) 作業中は熱中症にならないように十分注意をすること（別紙 2 - 1 ~ 3 参照）。

2 健康上の注意事項の周知徹底

- (1) 地域住民、ボランティア等が新たに油の回収作業に従事する場合には、作業に先立ち、健康上の注意事項について周知徹底を図ることが望ましいこと。
- (2) 回収作業の行われている作業現場に健康上の注意事項を掲示することにより、その周知を図ることが望ましいこと。

3 健康管理体制の整備

消防防災主管部局、保健福祉部局、医療機関等との連携により、緊急時に適切な対応が図れる体制を整備することが望ましいこと。

熱中症対策について

環境省のウェブサイトで熱中症のかかりやすさを示す「暑さ指数 (WBGT)」を公表しています。これらの情報を随時確認し、熱中症にかからないようにしましょう。熱中症対策に関する周知の内容等につきましては、別紙をご覧ください。

「環境省熱中症予防情報サイト」(<http://www.wbgt.env.go.jp/>)

検 索 | 環境省 熱中症



携帯電話用 QR コード

<http://www.wbgt.env.go.jp/kt/>



スマートフォン用 QR コード

<http://www.wbgt.env.go.jp/sp/>

また、「熱中症環境保健マニュアル 2018」には、熱中症の対応処置などについて解説してありますのでご活用下さい。外国人の方におかれましても、英語リーフレットを配布するなど併せてご活用お願いいたします。

- ・「熱中症環境保健マニュアル 2018」
(http://www.wbgt.env.go.jp/pdf/manual/heatillness_manual_full_high.pdf)
- ・(英訳資料) Summer in Japan is hot and humid!/日本の熱中症
(http://www.wbgt.env.go.jp/pdf/heatillness_leaflet_english.pdf)

(参考) 熱中症対策に関する周知の内容等

1. 熱中症の予防法

- ・こまめに水分・塩分を補給する。
- ・暑いときには無理をしない。
- ・日傘や帽子を活用する。
- ・涼しい服装をする。
- ・こまめに休憩する。
- ・日陰を利用する。
- ・室内でも温湿度を測る。
- ・体調の悪いときは特に注意する。

2. 作業時の注意事項

- (1) 体調が悪い日は作業を行わないようにする。
- (2) 日陰を確保して一定時間ごとに必ず休憩を取る。
- (3) できるだけ2人以上でお互いの体調を確認しながら作業を行う。

3. 熱中症の症状

軽症 : めまい、立ちくらみ、筋肉痛、汗が止まらない

中等症 : 頭痛、吐き気、体がだるい(倦怠感)、虚脱感

重症 : 意識がない、けいれん、高い体温である、呼びかけに対し返事がおかしい、まっすぐに歩けない、走れない

4. 熱中症になった時の処置

- (1) 意識がある、反応が正常な時

涼しい場所へ避難させる→衣服を脱がせ身体を冷やす→水分・塩分を補給する

※水を自力で飲めない、または症状が改善しない場合は直ちに救急車を要請

- (2) 意識がない、反応がおかしい時

救急車を要請する→涼しい場所へ避難させる→衣服を脱がせ身体を冷やす

→医療機関に搬送する

(出典) 熱中症予防カード(環境省作成)等

熱中症の応急処置

もし、あなたのまわりの人が熱中症になってしまったら……。
落ち着いて、状況を確認してから対処しましょう。最初の措置が肝心です。

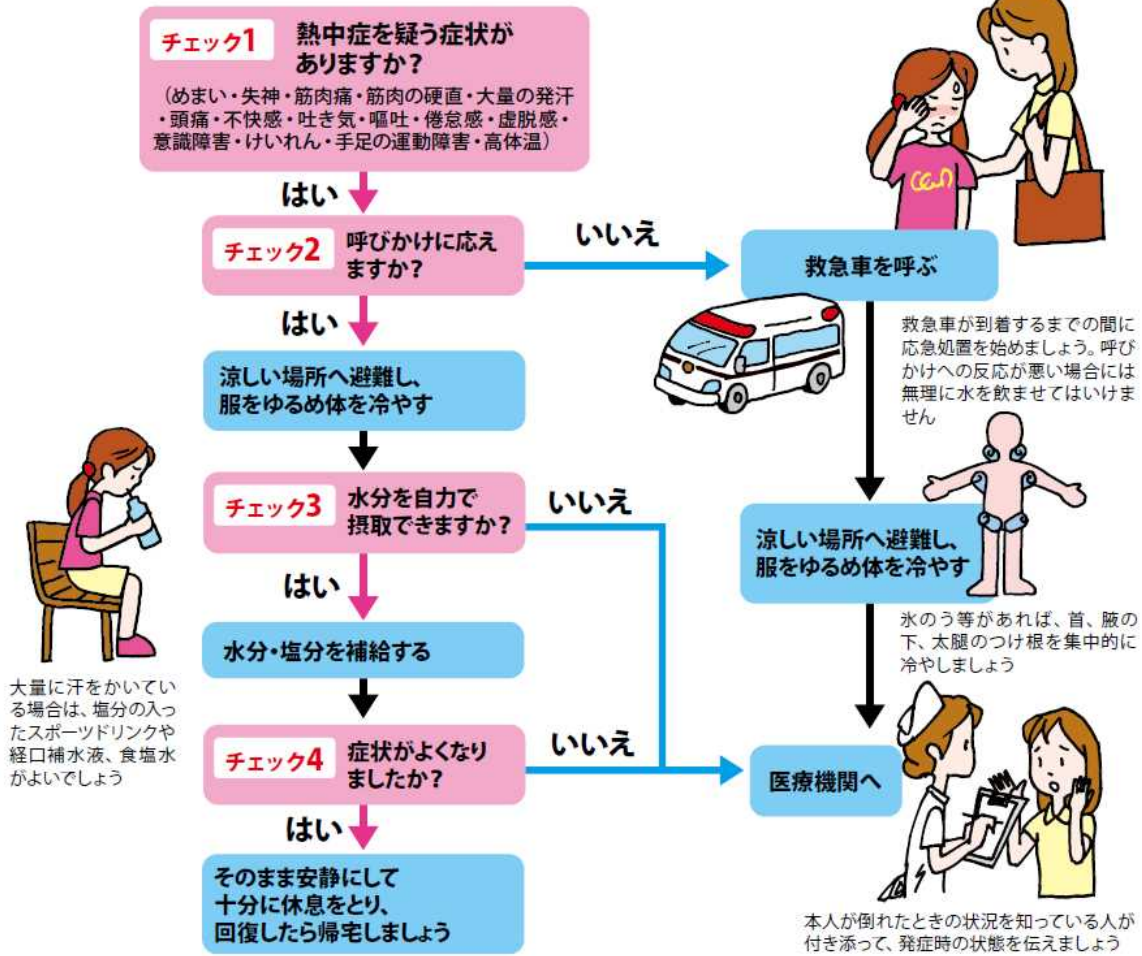


図2-7 熱中症を疑ったときには何をすべきか

(出典) 環境省「熱中症環境保健マニュアル 2018」